

自然音と横笛とペダル・スティール・ギターのコラボ！

KURAKI

スペシャルコンサート 4

今の時代だからこそ心和む音楽をお楽しみください

臨場感あふれる美しい自然音に全体を包み込むペダル・スティール・ギター、それに点景のように人の暮らしあしらう森林が横笛で醸し出す不思議な空間

駒沢裕城
ペダル・スティール・ギター



小川 洋

録音エンジニア・映像作家

日時：2021年 11月 20日（土）

開演：午後4時 開場：午後3時30分

料金：3,000円（全自由席）

場所：久良岐能舞台



ホームページ

主催：横浜市能楽堂 久良岐能舞台 横浜市磯子区岡村 8-21-7

お問い合わせ 045-761-3854 受付時間 10:00~17:00

久良岐能舞台のルーツは囃子（音楽）から始まっており、ここから後の人間国宝が数多く養成され巣立っていかれました。

そこでもう一度音楽から始めようという思いから KURAKI スペシャルコンサートを開始し今回で4回目。毎回、能舞台ならではの企画を考え、今回は舞台（室内）と庭園（屋外）を含めた KURAKI です。

今年の春、「くらきの森」に実験的にスピーカーを配備し、森の環境に似合う音楽を庭園内に流してみました。訪れる人によつては、「鳥のさえずりだけで十分！」とか「ベンチに座つていると音楽が流れてきて心地よい！」など反響は様々です。

今回はポップス界のレジェンド「駒沢裕城」のペダル・スティール・ギターのオーケストレーションとしっかりと大地に足をおろして優しい存在の「松尾 慧」の横笛。そして、世界遺産登録になりました奄美大島のリアルな自然音に情熱を傾ける「小川 洋」の3人で織りなす世界です。

幾度と延期をしましたが、このような世の中だからこそ心和む音楽をお楽しみください。

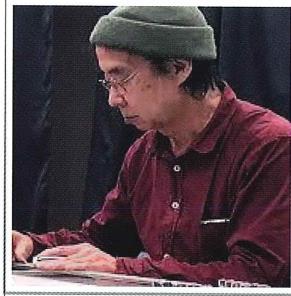


松尾 慧 Matsuo Kei 横笛



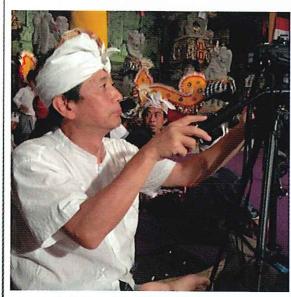
日本の伝統的横笛（篠笛、能管、龍笛、神楽笛など）を演奏、現代邦楽の合奏や、雅楽、民俗芸能の演奏の他、ソロ、様々なアンサンブルの形で活動している。箏、三絃、琵琶などの邦楽器とのアンサンブルにとどまらず、多様な洋楽器、民族楽器とのセッション、舞踊とのコラボレーションにも取り組んでいる。能管を能楽森田流松田弘之氏に、龍笛、高麗笛、神楽笛を伶楽舎宮丸直子氏に師事。篠笛は、仲林光子氏に手ほどきを受け、竹井誠、鯉沼廣行、村山二朗各氏に、古典、現代曲、民俗芸能の笛を学ぶ。

駒沢 裕城 Komazawa Hiroki ペダル・スティール・ギター



東京都杉並区生まれ。うお座のA型。71年にはっぴいえんどの『風街ろまん』の録音に参加。72年、小坂忠とFour Joe Halfでデビュー。73年、はちみつぱい、85年、久保田麻琴と夕焼け樂団、96年リングリンクス参加。これらをやりつつ、大瀧詠一、細野晴臣、松任谷由実、矢野顕子、あがた森魚、吉田拓郎、カルメン・マキ、コンポステラ、クジラ、栗コーダーカルテット、吉井和哉（イエローモンキー）など多数のミュージシャンの録音、ライブなどに参加。現在、オリジナルな音楽表現探求とともにペダル・スティールギターの表現の可能性を追求している。

小川 洋 Ogawa Hiroshi 録音エンジニア・映像作家



オーディオ誌の編集やライターを経て、現在はフリーでCD録音や映像コンテンツの制作をするかたわら、奄美・沖縄・バリ島などへ出かけでは神々に見守られた暮らしや伝統芸能を取りYouTubeなどへ発表している。目下の悩みは、そのバリ島へ丸2年行けないこと。YouTubeへの短縮リンク：urx.red/YRC8

〈アクセス〉

◇京浜急行「上大岡」駅より京急バス上7系統（笹堀・泉谷・岡村循環）→ 笹堀下車（徒歩五分）

横浜市営バス64系統（磯子駅前）→ 笹堀下車 ※バス停は鎌倉街道沿

◇JR「磯子」駅より横浜市営バス64系統（港南台前）/横浜市営バス78系統（根岸前）→ 笹堀下車

《注》感染症予防のため定員数に制限があります。チケットは電話にて受付中！ 支払いは当日精算になります。